

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 名護市地域公共交通協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持事業国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
名護市	令和6年10月～令和7年9月 ○路線定期運行コミュニティバス 循環線 右回り(10.5km) 左回り(10.5km)	市街地における公共交通空白・不便地域の解消、生活利便性の向上に繋がるよう、名護市地域公共交通計画を作成し、目標等を設定した。	当初計画していた便数・ダイヤから、名護バスターミナル前後の停留所を同一便で移動できるよう、一部時間帯で連続2周運行としたため、左回りのみ当初計画していた1日8便運行を7便とし運行した。	A ・市街地コミュニティバスの平均乗車密度 R7年度(目標)2.5人/日・km (実績)3.4人/日・km	名護バスターミナル前後の停留所を同一便で移動できない課題への対応として、一部時間帯で連続2周運行を試行したが、区間をまたぐ利用はほとんどなかった。今後、利用実態を踏まえ、より適切なダイヤ設定について改善が必要である。
令和6年10月～令和7年9月 ○路線定期運行コミュニティバス 循環線 右回り(10.5km) 左回り(10.5km)	B ・路線バス等の公共交通に対する満足度を40%以上 R7年度(目標)40%以上 (実績)ルートへの満足度 59% 時間帯への満足度 50%				